

第5学年

- 【学年目標】
- 友達と協力し、共に学び合う子
 - 互いに理解し、認め合う子
 - 何事も楽しみ、何事も責任をもち、全力で挑戦する子

5年生では、委員会活動、自然教室、家庭科、運動会の係など教科や行事を問わず「初めて」がたくさんありました。仲間と協力しながら高学年として頼れる宮前平小学校のリーダーを目指し、共に進んできました。

☆友達と協力し、共に学び合う子

運動会や自然教室、校外学習などの行事では、目標を確認するようにし、結果だけでなくその過程も大切にしてきました。

運動会のソーラン節では、友達と教え合ったりクラスで話し合ったりする姿から、「全員で成功させたい」という子供達の思いが感じられました。

自然教室では、一人一人が自分の役割に応じて活動を進めました。雨の登山では励ましの声が、レクリエーションでは楽しそうな笑い声が聞かれました。意見がぶつかった時にはグループの仲間と気持ちを伝え合い、絆を深める様子も見られました。協力し合うことで思い出に残る素敵な3日間になりました。

☆互いに理解し、認め合う子

学習面では、一人一人の考えを大切にしてきました。どの教科においても、目的に応じて意見交流の時間をとるようにしたことで、子供達は互いの考えを理解し認め合っていました。また課題に対して、それぞれの得意なことや苦手なことを認め合ううえで、共に進もうと教え合い助け合いながら学ぶ姿が見られました。

学年全体で集まる「学年ミーティング」を適宜行いました。友達関係のことやこれからの目標など大切にしてほしい思いを伝えたり、伝言ゲームや豆まきなどレクリエーションをしたりして、「どのクラスの子も5年生の仲間」という意識の基に時間を共有してきました。



☆何事も楽しみ、何事も責任をもち、全力で挑戦する子

高学年として任されるようになった委員会活動や運動会の係仕事、2年生と遊ぶなかよし班活動など、初めてのことが多くあった1年間でした。子供達は、最初は不安がありつつも、「どんなことをするんだろう。」とわくわくした表情で話を聞いていました。慣れてくると「次はどうしたらいいかな。」と相手のことや学校全体のことを考えてよりよい活動を目指す姿がありました。宮前平小学校のリーダーとして大きな一歩を踏み出した1年間となりました。

